

学生の主体性を育む大学教育実践の試み

企画趣旨

人間科学研究所では、3つの大きな研究主題の1つに「子ども・子育て」に関する研究・実践を置いている。また、学生相談室では、個々の学生の主体性の育成・発達促進を目的として、各種の心理教育的プログラム(個別およびグループの活動)を実践してきている。18歳から20代前半の学生の心を大学としてどう育てるか、そして学生と親の関係をどう支援するかは、広い意味での「社会による子育て」の問題と捉えることが可能であろう。本企画では、学生相談室カウンセラーがこれまで学内で展開してきた取組みのいくつかを報告し、その意義と今後の可能性について討議を行ってみたい。

日時:2021年9月9日(木)13:30~16:00(13:10受付開始)

場所:甲南大学18号館講演室(対面開催予定)

※状況により全面オンラインに変更する場合は、申込者に連絡します。

対象:本学教職員・KIHS研究員・本テーマに関心のある方(一般)

定員:約10名(先着順)

申込:下記URL、または、QRコードより表示される申込フォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/EZV7dhz9bprTc4aM6>

締切:2021年9月2日(木)

※定員を満了した場合は、早期締切とさせていただきます。

問合せ:学生相談室078-411-4647・人間科学研究所078-435-2683

✉ kihs@konan-u.ac.jp



申込フォーム

企画・司会 高石恭子

話題提供

友久茂子「IT化社会を生きる若者へのリアルな体験の提供をめざして」

渡里千賀「学生の成長に関わる場としてのグループ活動—学生向けグループの運営体験から—」

西浦太郎「現代学生の主体性と体験の可能性について—少人数ワークショップ型授業の実践から—」

指定討論

山崎俊輔(カウンセリングセンター所長・学生相談室長)

高石恭子(学生相談室教員)

